

こだいらしょうがいしゃ  
せいかつおうえんがいど  
お～えん

だいきゅうごう  
へいせい26ねん  
10がつ1ついち

# こだいら障がい者 生活応援ガイド

お～えん

第9号  
平成26年10月1日

お～えん



そう だん し えん

## ☆ 相談支援とは

こだいら <sup>しょう</sup>障 <sup>しゃせいかつおうえん</sup>がい者生活応援ガイド「お～えん」は、<sup>へいせい</sup>平成24年<sup>ねん</sup>4月<sup>がつ</sup>からスター

トした<sup>そうだんしえんじぎょう</sup>相談支援事業<sup>けいさい</sup>について、<sup>こだいらし</sup>掲載<sup>こんねんど</sup>します。小平市<sup>おお</sup>では、今年度<sup>おお</sup>になって多くの

<sup>そうだんしえんじぎょうしょ</sup>相談支援事業所<sup>と</sup>に<sup>あ</sup>問い合わせ<sup>さつとう</sup>が殺到<sup>こんかい</sup>している<sup>じぎょうしょがわ</sup>ようです。今回は、事業所側<sup>おお</sup>からの

<sup>はなし</sup>お話し<sup>りようしゃがわ</sup>と利用者側<sup>はなし</sup>からの<sup>しょうかい</sup>お話を<sup>しょうかい</sup>紹介させていただきます。



- ① 利用計画（案）を作成するとき、2時間以上かけてアセスメントを、支援者と利用者  
が共同作業で作成するので、お互いの信頼感が増す。
- ② 利用者が自分でも気付かなかった思いを、支援者が恣意なく引き出したくれるので、目標  
が具体的になり生活に張りが出る。
- ③ 利用者をサポートする社会資源のネットワークが目に見えるので、安心・安定して生活  
できる。
- ④ モニタリングで利用者が自分で達成度・進捗度・不足のところをチェックでき、自己プ  
ロデュース力が増す。
- ⑤ 利用者にとって利用計画は、一人じゃないということを認識でき、社会と繋がってい  
ることを確信できる有効なツールだと思う。

♡ わたし とうりようけいかく ゆめ きぼう  
私 にとってサービス等利用計画は、夢と希望が、

いっぱい詰まった宝箱です ♡

## 「サービス等利用計画」「障害児支援利用計画」について



ともにネットサポーターセンター とうないまさのぶ 藤内昌信



もう知っている方もたくさんいると思いますが、来年4月までに国の障害福祉サービ  
ス（国がお金を半分出しているホームヘルプやグループホームや作業所など）を利用し  
ている人は全員、「サービス等利用計画」（児童は「障害児支援利用計画」）を市に出すこと  
になりました。この計画をもとに、市はサービスの内容などを決めます。

いきなりのことのように思えますが、国がこのことを始めたのはもう2年半前からになり  
ます。小平市では、現在約20%（10人のうち2人）ぐらいができていて、これからの  
半年が「さいごのおいこみ」という感じですよ。

さて、サービス等利用計画の目的ですが、障がいのある当事者が何をやりたいのかを明らかにし、そのためにはどんなサービスを利用したらいいのかを当事者と一緒に考えて作っていき、本当に必要な支援を受けることができるようにすることです。それを手伝えるのが「相談支援専門員」になります。

あくまでもこの計画づくりの中心は障がいのある当事者本人です。自分がやりたいと  
思っていたことに気付いたり、何からはじめたらよいかわからないときに順番を整理する  
のを手伝ってもらったりできればいいかと思います。

ともにネットで作っているある方の計画の一部です。計画づくりをひとつのチャンス  
と考えて、自分のやりたいことを実現する一歩にしてほしいと思います。



## サービス等利用計画（案）

（例）小平花子さん用 「おかあさんおとうさんからすこしずつはなれたい！」

		わたし 私の希望	それにむかってどんな ことをやるか	いつまでに
く 喜 し の 場 ば	どこでだれとどんな らしがしたいか	グループホームでくらし たい。そのための体験をし たい。	グループホームの体験 をしてみる。	らいねん がついこう 来年4月以降
にちちゅう 日中 かつどう 活動	へいじつ 平日の日中はどこで だれと、どんな仕事 (活動) がしたいか	えきまえ 駅前の作業所でこのまま 働きたい。 りょうり 料理の仕事をもっとやり たい。	まいにちげんき 毎日元気にかよう。 じぶん 自分がやりたい仕事を つた 伝える。	いちねん 一年とおして
たの 楽 み や かつどう 活動	やす 休みの日や仕事のあ と、どこでだれとどん なことがしたいか	どにち 土日は自分がいきたいと ころにいきたい。 ① えいが 映画 ② ディズニーランド	えいが 映画は友達といってみ る ディズニーランドはガ イドヘルパーをたのむ	がつ 10月から



## 【おしらせ】

O~en (お~えん) はここにおいてあります【小平市内相談機関】

☆創刊号から第8号までのバックナンバーも用意してあります。

※お気軽にご相談ください!!

- ① 地域生活支援センターあさやけ : 小川東町4-2-1 小平元気村おがわ東内  
TEL (042) 345-1741 / FAX (042) 345-1734
- ② 小平市障がい者地域自立生活支援センターひびき : 学園東町1-19-13 福祉会館2階  
TEL (042) 341-6555 / FAX (042) 341-6220
- ③ 小平市障害者就労・生活支援センターほっと : 大沼町2-1-3 未来ワークセンター内  
TEL・FAX (042) 316-9078
- ④ 小平市立障害者福祉センター : 小川西町5-25-15  
TEL (042) 343-4976 / FAX (042) 344-3244
- ⑤ 小平市立あおぞら福祉センター : 鈴木町1-472  
TEL (042) 326-4980 / FAX (042) 326-4976
- ⑥ 東京都多摩小平保健所 : 花小金井1-31-24  
TEL (042) 450-3111 / FAX (042) 450-3261
- ⑦ 小平市役所障害者福祉課 : 小川町2-1333 (健康福祉事務センター内)  
TEL (042) 346-9540・9542 / FAX (042) 346-9541

★O~en (お~えん) は、ホームページでも見るすることができます。

<アドレス> <http://www.syakaifukushi.kodaira.tokyo.jp>

ホームページでは以下のように進んでください。



小平市社会福祉協議会 > 自立生活支援センターひびき > 自立支援協議会 > 「お~えん」

【発行：作成】

小平市地域自立支援協議会 情報部会

【問い合わせ】

小平市地域自立支援協議会 事務局

小平市障がい者地域自立生活支援センターひびき

〒187-0043 小平市学園東町1-19-13

福祉会館2階

TEL (042) 341-6555

FAX (042) 341-6220

次回発行は、平成27年

2月を予定しています。

小平市障がい者生活応援ガイド「お~えん」では、皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております。上記の事務局(小平市障がい者地域自立生活支援センターひびき)までお寄せください。よろしくお願ひします。